

埋蔵文化財専門職員（正職員）募集案内（経験者選考）

公益財団法人とちぎ未来づくり財団は、令和 8（2026）年 4 月採用の埋蔵文化財専門職員を、以下のとおり募集します。

1 職種、採用予定人数等

職 種	区 分	採用予定人数	職務内容
埋蔵文化財専門職 （正 職 員）	経験者選考 （業務経験あり）	1 名	埋蔵文化財に関する発掘調査、 研究、普及啓発業務等

2 勤務場所・採用時期等

- (1) 勤務場所：栃木県埋蔵文化財センター 栃木県下野市紫 474 番地
- (2) 採用時期：令和 8 (2026) 年 4 月 1 日 ただし、採用の日から 6 か月間は条件付採用
- (3) 雇用期間：期間の定めなし

※定年は 60 歳（退職日は 60 歳に達した以後における最初の 3 月 31 日）。 65 歳年度末まで再任用制度あり。ただし、定年延長等の改正がある場合があります。

3 勤務条件

- (1) 勤務時間：8 時 30 分～17 時 15 分 （休憩時間 60 分を含む。）
- (2) 休暇・休日

ア 年次休暇（有給）： 20 日間（繰越制度有り）

イ 特別休暇（有給）：夏季（6 日間）、忌引、結婚、介護、看護等

ウ 休日：原則週休 2 日制（普及活用課勤務は 4 週で 8 日の休日制）、国民の祝日、年末年始

4 給与・待遇等

- (1) 給与：当財団の給与規程に基づき、学歴及び経歴を考慮のうえ初任給が決定され、技師から主査（係長級）の職位に格付けられます。

（例）大学卒業後の職務経験が 10 年の場合 286,200 円（地域手当含）

15 年の場合 315,400 円（地域手当含）

※上記金額は令和 7 年度の例に拠ります。

- (2) 諸手当：扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等がそれぞれの条件によって支給されるほか、期末・勤勉手当が 6 月と 12 月の年 2 回、合計で 4.60 か月分（財団における在職期間等によって異なります。）が支給されます。また、退職手当制度があります。

- (3) 社会保険等：健康保険、厚生年金保険、介護保険、雇用保険、労災保険に加入します。
- (4) その他：自家用車通勤可（駐車場有り、無料）、敷地内禁煙

5 応募資格

次の各号の全てに該当する者

- (1) 昭和 55（1980）年 4 月 2 日以降に出生した者
- (2) 学校教育法に定める 4 年制大学又は大学院において考古学又は歴史学・関連諸学を専攻して卒業（修了）した者若しくはそれと同程度の能力を有すると認められる者
 - ※ 考古学は日本考古学を対象とし、物証史学に基づき、遺物・遺構・研究法・環境・ジェンダー等各論を研究する学問領域とします。歴史学は考古学以外の日本歴史を合理的に研究する学問領域とします。関連諸学は考古学や埋蔵文化財に直接関連する文化財学・日本人類学・保存処理学や、普及啓発に資する比較文化学・博物館学等の周辺学問領域とし、民俗学・民族学等は含まないものとします。
- (3) 普通自動車運転免許を取得している者
 - ※ 令和 8（2026）年 3 月末日までに取得見込みの者を含みます。
- (4) 埋蔵文化財の発掘調査業務において 8 年以上の実務経験を有する者
 - ※ 博物館法に定める博物館又は博物館に相当する施設における展示等業務の実務経験期間を合算することができます。

なお、次の各号のいずれかに該当する者は応募できません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 令和 4（2022）年度以後に当財団が実施した埋蔵文化財専門職員（正職員）採用選考考査（経験者区分）を受験した者

6 応募手続

(1) 提出書類等

- ① 令和 7（2025）年度（公財）とちぎ未来づくり財団 職員採用選考考査受験申込書
- ② 調査研究等に関する実績書
 - ア 著書業績一覧
 - イ 論文等業績一覧
 - ウ 発掘調査・整理業績一覧
 - エ 報告書等執筆業績一覧
 - オ その他の執筆業績一覧（資料紹介・書評・印刷刊行された発表資料等）
 - カ 展示等業績一覧【博物館法に定める博物館又は博物館に相当する施設における展示等業務の実務経験期間を合算する場合は提出】
 - キ 図録等執筆業績一覧【博物館法に定める博物館又は博物館に相当する施設における展示等業務の実務経験期間を合算する場合は提出】

③ 研究業績別刷のPDFデータ3篇

※ 大部になり郵送等が適当と考えられる場合は、事前にご相談ください。

書式は下記ホームページからダウンロードし、記入例を参考に書き入れてください。又、書ききれない場合等は、必要に応じてコピーし枚数を追加して使用してください。

・書式掲載ホームページ [栃木県埋蔵文化財センター公式ホームページ](#)

(2) 募集期間

令和7（2025）年6月30日（月）～7月13日（日）

(3) 提出方法

メールにて件名を「埋蔵文化財専門職員選考考査応募」とし、下記アドレスまで提出書類を送信してください。

受信を確認後、受付完了のメールを返信します。

なお、送信後5日経過しても受付完了のメールが返信されない場合は、「10 問い合わせ・連絡先」まで電話でお問い合わせください。

送信先メールアドレス	注 意 事 項
shokuinsaiyou@maibun.or.jp	今後の連絡、案内等は「shokuinsaiyou@maibun.or.jp」から送信しますので、受信可能になるよう設定してください。 アドレスで設定の場合「shokuinsaiyou@maibun.or.jp」 ドメインで設定の場合「maibun.or.jp」 メールの受信設定方法は、お使いの機種や携帯会社、メールソフトによって異なります。詳しくはサービス提供元のホームページ等を参考にしてください。

※ 応募に際していただいた情報は、この選考及び事務連絡以外のいかなる目的にも使用しません。

7 選考考査の種目及び内容

種目	内容	時間
書類審査	職務遂行に必要な実績、論理的思考、専門知識等を確認するため、提出された書類により審査を行います。	
パーソナリティ検査	財団職員として必要な素質及び適性を有するかどうかについての検査をWebにより行います。	35 分
面接考査	主に人物及び専門知識について、個別面接による考査を行います。	30 分

8 適性検査・面接考査の日時、場所等及び選考考査の合格発表

種 目	日 時	場所等	備考
パーソナリティ検査	8月4日（月）～ 8月11日（月） 〔8日間〕	設定期間内に Web 試験システムにアクセスして受験	実施方法等は応募者にメールでお知らせします。
面接考査	8月22日（金）	栃木県総合文化センター 栃木県宇都宮市本町1番8号	時間等詳細は、応募者数決定後、応募者にメールでお知らせします。
合格者発表	8月29日（金）		可否にかかわらず応募者全員にメールで通知します。

9 選考考査結果の簡易開示

選考考査の結果については、口頭で開示を請求できます。開示を希望する場合は、事前に「10 問い合わせ・連絡先」へ連絡のうえ、応募者本人が、顔写真付き身分証明書（運転免許証等）を持参して、栃木県埋蔵文化財センターにお越しください。なお、電話、はがき等による開示請求及び棄権者による開示請求はできません。

開 示 請 求 で き る 人	開 示 期 間	開 示 す る 内 容
選考考査不合格者本人	合格発表の日から 10 日間 (平日 9:00～17:00)	総合得点及び総合順位

10 問い合わせ・連絡先

(公財) とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 採用担当

〒329-0418 栃木県下野市紫 474 番地

電 話：0285 (44) 8441 (平日 9:00～17:00)

F A X：0285 (44) 8445

メール：shokuinsaiyou@maibun.or.jp